

9月23日は「手話言語の国際デー」

県内で初めてブルーライトアップを実施

- 9月23日の「手話言語の国際デー」にあわせ、世界ろう連盟の呼びかけで、世界各地で公共施設等を青色でライトアップするプロジェクトが行われています。
- 手話は言語であるという認識を広め、聞こえない・聞こえにくい人と聞こえる人がともに暮らしていける社会を目指すこのプロジェクトに賛同し、県及び一般社団法人宮城県聴覚障害者協会、放送局が連携し、9月23日に県内で初めてブルーライトアップが実施されます。

1 日時

・9月23日(月・祝) 日没後～※終了時間は施設によって異なります。

2 実施施設

- ① 仙台放送 仙台スカイキャンドル(仙台市)
- ② ミヤギテレビ ミヤテレタワー(仙台市)
- ③ 東日本放送 社屋鉄塔(仙台市)



仙台スカイキャンドル(イメージ)

【参考】

- ・宮城県手話言語条例令和3年4月施行
- ・手話言語の国際デー：2017年国連総会で決議
- ・9月23日：世界ろう連盟の設立日（1951年）
- ・青色：世界ろう連盟や国連のロゴの色で「世界平和」を表す